

MARUITI
TONKATSU YAKISSOBA
www.maruiti.com.br

DIRETOR PRESIDENTE
RAUL M. TAKAKI
JORNALISTA RESPONSÁVEL
TAKAO MIYAGUI

ニッケイ新聞

NIKKEY SHIMBUN

Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Tel. (11) 3340-6060 - www.nikkeishimbun.com.br

国内 引越は日通
海外 通 11-3583-3882

ANO XXII - Nº 5201

SÃO PAULO, SÁBADO, 16 DE MARÇO DE 2019

R\$ 4,00

報酬、日本人と同等以上に

外国人新制度の政省令公布

健康も要件、全規定整備

【共同】政府は15日、特定技能の在留資格を創設し、外国人労働者を受け入れを拡大する新制度の運用の詳細を定めた法務省令や政令を公布した。健康状態が良好であることを資格取得の要件とし、受け入れ先には日本人と同等以上の報酬とする雇用契約を結ぶことなどを定めた。施行は新制度を盛り込んだ改正入管難民法と同じ4月1日。新制度に関する全ての法規定が整備された形となった。

山下貴司法相は閣議後の記者会見で「制度の開始に向け万全を期す」と述べた。

新制度は一定技能が必要な特定技能1号、熟練技能が必要な同2号の在留資格を創設。1号は介護や農業など14業種、2号は建設と造船・船用工業の2業種で受け入れられる。

新設の特定技能基準の省令では、受け入れ先や雇用契約について記載報酬は日本人と同等以上の額とし、不正を防ぐために預貯金口座振り込む。本人が帰国旅費を負担できないときは受け入れ先が負担するとして、受け入れ先は、悪質プロカーに仲介させていないことや、過去5年間新設の特定技能基準の省令では、受け入れ先や雇用契約について記載報酬は日本人と同等以上の額とし、不正を防ぐために預貯金口座振り込む。本人が帰国旅費を負担できないときは受け入れ先が負担するとして、受け入れ先は、悪質プロカーに仲介させていないことや、過去5年間

モスクで銃乱射、49人死亡

襲撃をネットで見中継

【シドニー共同】ニュージージーランド南島のクライストチャーチで15日、2カ所のモスク（イスラム教礼拝所）で銃乱射事件が発生し、警察によると49人が死亡した。アーデン首相は「テロ」と断定し、警察は男3人、女1人の計4人を拘束し、共犯者の有無や動機は不明なまま捜査中。



JOCの竹田恒和会長（共同）

東京五輪招致疑惑

竹田会長、退任不可避

JOC内外に責任論

【共同】2020年東り、フランス司法当局から贈賄容疑で捜査されている竹田恒和会長（71）の退任が避けられない情勢となっていることが15日、関係者の話で分かった。JOC内だけでなく、大会関係者からもイメージ悪化を懸念し、責任を問う声が強まった。

規定の改定が検討されるなど、当初は競技が事実視されていた。JOCは19日に理事会が予定されている。竹田氏は国際オリンピック委員会（IOC）の竹田恒和会長（71）の退任が避けられない情勢となっていることが15日、関係者の話で分かった。JOC内だけでなく、大会関係者からもイメージ悪化を懸念し、責任を問う声が強まった。



中国全人代が閉幕し、記者会見する李克強首相（中央）=15日、北京の人民大会堂（共同）

中国首相、対米柔軟姿勢

景気下支えに決意

【北京共同】大熊雄一郎（熊）中国の李克強首相は15日、北京の人民大会堂で記者会見し、米中間接交渉について「安定した関係を築くことは双方と世界にとっての利益だ」と述べた。貿易摩擦を巡る米中首脳会談を見据え、対米柔軟姿勢を示した。

「景気下支えに決意」と述べ、景気回復に向けて「景気合理的な水準から滑り落ちるようなことはさせない」と述べ、下支えする決意を示した。

【共同】地域医療に貢献した医師に贈られる「赤い花賞」の表彰式が15日、東京都内で開かれた。受賞者として、長野県阿智村にある医療法人健全会の橋上孝太郎理事長（93）は「医療者としてやるべきことをやってただけだが、うれしくありがたい」と喜びを語った。

「外国人労働者の受け入れ拡大が日本人や日本経済に与える影響をどうみているか。」

「日本経済全体でみて、雇用情勢が厳しさを増している。生産性向上を進め、経済が効率化する。例えば、外食産業で従来はアルバイトにお皿を洗わせていたのを、食器洗い機を導入するようになる。多額の失業者が出て、財政再建も進められない。」

「秋篠宮家の長男悠仁さま（12）は15日、お茶の水女子大学付属小（東京都文京区）で卒業式に出席した。4月からは、同大付属中に進学する。5月に新天皇が即位されると、悠仁さまの皇位継承順は父で皇嗣となる秋篠宮さまに次ぐ2位となる。」

悠仁さまは、卒業記念文集に「人は自然界の中で生きていく」とのメッセージを寄せた。野草や樹木を探す授業を通じて、自然に親しんだこと、自分が選んだ課題で東京都の市町村を調べたことなど小学校6年間の振り返り。緑が多く、自然が豊かな学校で、他学年の仲間と一緒にいるの楽しさ、新しいことに気づいたり考えたりしたことがあった。

「外国人労働者の待遇や日本経済全体にマイナスになる。受け入れ見込み数の約34万5千人、14業種のままならば、目くじらを立てるほどの影響は出ないだろうが、登録手数料を定めた。法務省は昨年12月28日から1月26日までパブリックコメント（意見公募）を実施。2358件の意見が寄せられ、原案を一部修正した。」

「秋篠宮家の長男悠仁さま（12）は15日、お茶の水女子大学付属小（東京都文京区）で卒業式に出席した。4月からは、同大付属中に進学する。5月に新天皇が即位されると、悠仁さまの皇位継承順は父で皇嗣となる秋篠宮さまに次ぐ2位となる。」

悠仁さまは、卒業記念文集に「人は自然界の中で生きていく」とのメッセージを寄せた。野草や樹木を探す授業を通じて、自然に親しんだこと、自分が選んだ課題で東京都の市町村を調べたことなど小学校6年間の振り返り。緑が多く、自然が豊かな学校で、他学年の仲間と一緒にいるの楽しさ、新しいことに気づいたり考えたりしたことがあった。

悠仁さまは、卒業記念文集に「人は自然界の中で生きていく」とのメッセージを寄せた。野草や樹木を探す授業を通じて、自然に親しんだこと、自分が選んだ課題で東京都の市町村を調べたことなど小学校6年間の振り返り。緑が多く、自然が豊かな学校で、他学年の仲間と一緒にいるの楽しさ、新しいことに気づいたり考えたりしたことがあった。

JAPÃO TRADICIONAL 2019

"Pacote de 17 dias" VIA DUBAI

- ◆ 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30 e 31 de março
- ◆ 1 e 2 de abril ◆ 13 de maio
- ◆ 05 e 12 de junho ◆ 11 de setembro
- ◆ 15 e 25 de outubro

ROTEIRO: Dubai, Tokyo, Hakone, Monte Fuji, Kyoto, Nara, Kyoto, Takayama, Shirakawago, Nagoya, Hiroshima, Miyajima, Osaka e Tokyo

ALFAINTER TURISMO
Visite nosso site: www.alfainter.com.br

Vaga para Atendente de Viagens

Requisitos: conhecimento básico em sistema de reservas, com a língua japonesa ou inglesa para conversação. Interessados ligar para 3346-8249, falar com Sr. Adilson do RH.

TUNIBRATRIVEL 70
renovando e realizando suas viagens!

3人目容疑者の少年が出頭

スザノ乱射事件続報

暗黒ウェブが犯行教唆か？

凶器は売買サイトで購入

【既報関連】13日に聖州スザノ市で発生した学校襲撃事件は、犯人2人を含み計10人の死者と、11人の負傷者を出した。市警は、死んだ犯人の他にもう1人、17歳の少年の共犯者がいたと見て、14日に身柄拘束の許可を要請。少年裁判所の命令で、15日午前中に少年は出頭したと、15日付付伯字紙・サイトが報じている。

犯罪組織が裏にいた可能性も

この少年も学校の元生徒「徒がいた」との証言などから、「犯人のギリエル」から、共犯者の存在が発覚した。証言によると、少年は事件の数日前、「銃を撃ちまくりながら学校に入った」と話していた。警察は「主犯のギリエル(17)が、何らかの理由でその少年を実行した」と推測している。ギリエルは「事件当日、事件を嫌み、犠牲者と遺族を励ますメッセージを送った」とも、この事件は、「銃の携帯を認めるか否か」についての議論が起きている。計画に1年以上かけていたこと、ボソノナロ大統領府と関係がある可能性があると、捜査当局は明らかにしている。



事件翌日の学校の様子 (Rovena Rosa / Ag.Brasil)

おじの自動車販売店で働いていたが、店の金に手を付けて解雇された。襲撃計画を実行するために、幼なじみで定職のあるリス・エンリケ(25)を計画に引き入れた。少年は少年裁判所で尋問を受けたが、事件への関与を否定し、証言が最終まで釈放された。この事件は、「銃の携帯を認めるか否か」についての議論が起きている。計画に1年以上かけていたこと、ボソノナロ大統領府と関係がある可能性があると、捜査当局は明らかにしている。

相次ぐマリエーレ氏頭撃

殺害容疑者に大金振込み？

「既報関連」リオ市中

【既報関連】リオ市中のマリエーレ氏は、4日深夜、黒人女性連れの集団から頭撃を受け、即死した。同日は、リオ市の市議会で、マリエーレ氏の追悼式が行われた。市議会は、殺害を命じた主犯連捕を求める集会が持たれた。マリエーレ氏は、昨年10月の州議員選挙で、再選者は44人で、全体(94人)の半数を下回り、フレッシュな顔ぶれとなった。州議会は、州議選後、15日から州議院が正式にはじまったが、先行きの読みきれない展開になりそうだと、15日付伯字紙が報じている。

東西南北

【既報関連】14日もインターネット中継で事件を強く非難するメッセージを公表した。犯行時にギリエルが着用していた服や、ドクロ模様のマスクは、射撃ゲームのコレクション・オブ・デュエティのキャラクターに酷似している。犯人らが、事件に使った銃、弓矢、ボソノナロの凶器は、インターネットの売買サイト、メルカリ(25)を計画に引き入れた。少年は少年裁判所で尋問を受けたが、事件への関与を否定し、証言が最終まで釈放された。

伯国では近年、こうした深層ウェブ、暗黒ウェブの掲げられた違法な小児わいせつ画像や動画、人種差別、同性愛嫌悪、女性差別思想の拡散や、テロ行為の賞賛などに使われている。

聖州議会 15日よりようやくスタート

気になるPSLの立場

15日から州議院が正式にはじまったが、先行きの読みきれない展開になりそうだと、15日付伯字紙が報じている。州議選後、15日から州議院が正式にはじまったが、先行きの読みきれない展開になりそうだと、15日付伯字紙が報じている。

【39】の遺体が発見された。これで、今回の水害による死者は14人となり、達した。予報だと、来週水曜日(20日)まで、連日10ミリ以上の降水の可能性があると出ている。ぐずついた天気、このまま続くのも珍しいが、くれぐれも水害は起きないでほしい。今週末のサッカーの聖

州選手権は第1節。もう、そろそろ決勝トーナメントに進出チームが決まると見られる。注目は、聖パウロ対バルメイラス戦だ。B組1位のバルメイラスは余裕があるものの、D組2位のサンパウロは、勝ち点差が僅か2点で、負けられないところだ。

選挙の二重帳簿絡みは選挙裁に

LJ作戦班「最高裁がクーデター」

13日、最高裁が「選挙時の二重帳簿(カインシャ)に絡んでいる汚職事件の裁判を一般的な裁判に移すべき」との審理を行い、判事投票5対6で否決した。15日付伯字紙が報じている。これにより、連邦警察や連邦検察庁が摘発したラウア・ジャット(LJ)作戦の裁判も、カインシャ2を絡んでいれ



14日の最高裁 (Nelson Jr/SCO/STF)

守るための裁判を行うためのものだから、選挙裁判以外の裁判所で扱うのは違憲ではない。エジソン・ファキニ、ルイス・ロベルト・パロ、ジョアン・ウエバ、マルコ・アレクシス、ロドリゴ・デ・モラエス、リカルド・レヴァンドウスキー、ジウマル・メウラ、セウソ・デ・メ

【既報関連】リオ市中のマリエーレ氏は、4日深夜、黒人女性連れの集団から頭撃を受け、即死した。同日は、リオ市の市議会で、マリエーレ氏の追悼式が行われた。市議会は、殺害を命じた主犯連捕を求める集会が持たれた。マリエーレ氏は、昨年10月の州議員選挙で、再選者は44人で、全体(94人)の半数を下回り、フレッシュな顔ぶれとなった。州議会は、州議選後、15日から州議院が正式にはじまったが、先行きの読みきれない展開になりそうだと、15日付伯字紙が報じている。

【39】の遺体が発見された。これで、今回の水害による死者は14人となり、達した。予報だと、来週水曜日(20日)まで、連日10ミリ以上の降水の可能性があると出ている。ぐずついた天気、このまま続くのも珍しいが、くれぐれも水害は起きないでほしい。今週末のサッカーの聖

下院で消防隊の顕彰式開催

「献身認められた」と司令官

連邦下院議会は14日、1月25日にミナス州ブルマジーニョで発生した鉄塔ダム決壊事故の犠牲者と、救助活動を行った消防士への顕彰式を開催。10州と連邦直轄の消防隊員約400人が参加した。司令官は「消防隊の功績を認め、命を救うことに精進した」と述べた。ミナス州消防局の司令官、エジガル・シウヴァは、「消防士の働きが、国民にとって有益な機関のひとつの例として、広く知らしめられたことは極めて重要。議会で顕彰されることで、伯国消

ニッケイ新聞のインターネットサイトでも!

外国為替市況
中銀サイトより
3月15日午後4時現在
米ドル相場
売 3.8187 R\$
買 3.8180 R\$
円相場
売 0.0343 R\$
買 0.0342 R\$

サンパウロ人文科学研究所は、日系社会の研究調査を日々行っています。

研究成果、ニッケイ新聞から購入できます。

ブラジル日系社会に生きた鬼才

美術史

鈴木悌一

半田知雄

その生涯

半田知雄とその生涯

特別価格 R\$60

日本語(ルビ付き)とポルトガル語併記

ご注文/お問い合わせ 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで。郵便でのご注文は太陽堂、フオノマギ、高野書店でどうぞ。

ニッケイ新聞社 ☎11-3340-6060 | 太陽堂 ☎11-3208-6588 | フオノマギ竹内書店 ☎11-3104-3399 | 高野書店 ☎11-3209-3313

お問い合わせはニッケイ新聞編集部まで。地方発送も出来ます! ☎11-3340-6060

真子さま写真集

あの感動が蘇る!

リオ、ロンドリーナ、マリンガー、サンパウロ、マリリア、プロミッシン、平野植民地、アラサツバ、マナウス、ベレン、トメアスーの写真を全て収録

子孫につたえよう

心を込めて花を供えられ、手を合わせた真子さまのお姿を。

特別価格 R\$60

日本語(ルビ付き)とポルトガル語併記

ご注文/お問い合わせ 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで。郵便でのご注文は太陽堂、フオノマギ、高野書店でどうぞ。

ニッケイ新聞社 ☎11-3340-6060 | 太陽堂 ☎11-3208-6588 | フオノマギ竹内書店 ☎11-3104-3399 | 高野書店 ☎11-3209-3313



国際派日本人養成講座 伊勢雅臣

大東亜戦争で真に反省すべき事

「茂木弘道」「大東亜戦争」

日本は「勝利の方程式」を持っていた!

1. 開戦直前に正式に採択された「勝てる戦略」があった

大東亜戦争に関する自虐史観には、次の二つの側面がある。

- (1) 「世界を侵略した悪い戦争」
- (2) 「何十倍もの国力を持つアメリカと戦って勝てるはずのない愚かな戦争」

このうち、(1)の「悪い戦争」のウソはアメリカの共和系歴史学者や政治家により明らかにされつつあり、特にスターリンが日米を戦わせて漁夫の利をさらった史実が近年の秘密文書の公開などで裏付けられてきた。

もう一つ、(2)の「勝てるはずのない愚かな戦争」という見方についても、歴史文書の解明が進み、それが捏造された自虐史観であることが分かってきた。最近、出版された茂木弘道氏の『大東亜戦争 日本は「勝利の方程式」を持っていた!』(1)は、この点を史実に明らかにした力作である。

それも歴史の後知恵から「こうすれば勝てた」という「タラレバ」論ではなく、開戦直前に大本営政府連絡会議で正式に採択された国家戦略があった、というのである。

茂木氏は、日本がこの戦略をそのまま実行していたら、十二分に勝てた(といっても、アメリカを征服するのではなく、日本の自存自衛とアジア諸国の独立を勝ち得て、有利な停戦に持ち込む)戦略であること史実をもとに論証している。

しかも、なぜこの戦略が実行されなかったのかも史実を通じて分析している。そこから出てくるのは、なぜ勝てる戦いをみすみす負けてしまったのか、という真の反省である。その真の反省が行われていないから、当時の弱点を現代日本も引きつづけている。

2. 「開戦前は日本の戦力が優勢だった」

	日本	米 国 (太平洋側)	米 国 (大西洋側を計 大含む)
戦艦	10	110	170
空母	10	3x	7x
巡洋艦	38	32x	37x
駆逐艦	112	84x	1720
潜水艦	65	30x	1110
航空機	4800	?	55000

まず戦略の前提として、開戦前の日米の戦力を比較しておく。『1, p.89』、一部抜粋にて簡略化。日本に比べて、米太平洋側、および米国全体の優劣を○×で表しておく。

航空機数では日本は米国全体の87%。数は多少劣勢だが、零戦の性能ははるかに米軍機を上回っていた。開戦翌日のフィリピン攻撃では、台湾から渡洋攻撃した零戦34機を2倍近い米戦闘機群が包囲して大空中戦が展開されたが、米軍機44機が撃墜されたのに対し、零戦の損害は1機のみであった。

「勝てる戦争をなぜ負けたのか」という反省をしていないので、我々は当時の弱点を今もひきつづけている。

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心がもてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいる兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。(ニッケイ新聞編集部)

力を投入できたのは開戦2年目以降であるから、当初2年ほどは、日本が質だけでなく、量的にも米軍を凌駕していたのである。

このデータから見れば、日本が米国相手に「勝てるはずのない愚かな戦争」をした、という見方は事実と怪する事が分かる。開戦2年以内に勝負をつけられ、日本が日露戦争のように優勢のまま停戦に持ち込むという可能性は十二分にあった。そして、実際にそれを目指した戦略が立てられていたのである。

3. 「対米英蘭荷戦争終末促進に関する腹案」

開戦直前の昭和16(1941)年11月15日、大本営政府連絡会議は、「対米英蘭荷戦争終末促進に関する腹案」を採択した。アメリカ、イギリス、オランダ、蒋介石政権に対する戦争の「終末を促進するための戦略案である。当時気鋭の経済学者たちを動員して各国の抗戦力調査を行い、それに基づいて立案された戦略であった。

その冒頭の方針が、すべてを語っている。○の数字は説明のために弊誌で挿入したものである。また、かな、漢字などは読みやすく変えている。正確な原文は「1」を見ていただきたい。

方針1 (1) 速やかに極東における米英蘭の根拠を転覆して自存自衛を確立するとともに、(2) 更に積極措置により荷政権の屈服を促進し、(3) 独伊と提携してまず英の屈服を図り、(4) 米の継戦意志を喪失せしむるに勉む。『1, p.47』

(1)の「極東における米英蘭の根拠を転覆して自存自衛を確立」とは、当時のわが国はABC(米・英・中)に包囲網で資源輸入を絶たれ、国家の生存を脅かされていたからである。そこで日本は、開戦翌日、電撃的な攻勢によりマレーシア、インドネシアなど南方資源地帯を確保した。

部隊の活躍でインドネシアのパレンバン石油基地を無傷で確保できた。当時の日本の年間石油必要量およそ4百万トンに対して、年産約3百万トンの石油が確保でき、さらに技術者の努力により、これを6百万トンにまで拡大できた。こうして、(1)「極東における米英蘭の根拠を転覆して自存自衛を確立」する戦略は、見事に達成されたのである。

4. 「英米の主力艦は、もはやインド洋にも太平洋にもいない」

(2)の「荷政権の屈服」と(3)の「英の屈服」の鍵がインド洋にあった。まず、米英から蒋介石政権への軍事援助物資は、大西洋からアフリカ喜望峯を回ってインド洋を北上し、インドのカルカッタ港などから中国大陸の奥地に逃げ込んだ蒋介石政権に送られていた。

インド洋の制海権はどうだったのか。開戦直後のシナガポールを拠点とするイギリスの不沈艦プリンス・オブ・ウェールズとバロリスは日本の航空戦隊の爆撃と魚雷攻撃により沈められていた「1b」。

イギリスのチャーチル首相はこの報告にショックを受けて、「英米の主力艦は、もはやインド洋にも太平洋にもいない...このひろびろとした海域のいたるところで、日本は主導権を握ったのだ」と書いている。

チャーチルの言うように、インド洋で日本は「主導権」を握る事ができた。112隻の駆逐艦や65隻の潜水艦の相当部分をインド洋に投入すれば、蒋介石政権への軍事物資を積んだ輸送船を次々と沈めて、その「屈服」を実現することは容易だったろう。

そうすれば、蒋介石は日本との講和に同意したはずだ。もともと日本は中国大陸に領土的野心があったわけでは無い。蒋介石が英米の支援をあてにして、和平交渉に応じないからこそ、孫文の門下で蒋介石の先輩格にあたる汪兆銘に政権を樹立させていた「1c」。

英米からの支援が途絶えれば、蒋介石も膝を屈して汪兆銘との連立政権に参加し、中国戦線も終結していったろう。

5. ドイツの懇請

(3)の「英の屈服」もインド洋が鍵だった。というのは、英国はインドやオーストラリア、ニューギランドからの食料や資源の輸入に頼っており、インド洋を抑えれば、イギリス経済の根を止めることができるからである。

さらに、ロンメル將軍率いるドイツ・イタリア軍はアフリカ北岸をエズ運河に向かって進撃していた。エズ運河を抑えればイギリスへの中東の石油供給をストップできる。さらに東進すれば、中東の油田そのものが手に入る。

エズ運河を守っているイギリス軍を支援していたのはアメリカで、その援助物資はアフリカ東岸を伝ってインド洋を北上していた。これも日本軍がインド洋を抑えていれば、止めることができる。実際に昭和17(1942)年3月27日の日独伊混合専門委員会ではドイツは日本に次の懇請をしている。

日本海軍がこの際、独伊のエジプト侵攻に策応し、アフリカ東岸を北上する敵側の補給動脈を撃滅する作戦を実施するよう、特別の配慮を望む。『1, p.121』

実際には、日本海軍はこの懇請を無視したので、アメリカは「アフリカ東岸を北上する補給動脈」を通じて最新鋭のM4戦車300両と自走砲100門を送る事ができ、これが決め手となってロンメル將軍は退却を余儀なくされたのである。ドイツから見れば、日本はなんと頼りにならない同盟国かと地団駄を踏んだ事だろう。

6. 米英の悲鳴

インド洋の制海権の戦略的重要性は、ドイツのみならず、米英も気づいていた。アメリカのマシーナル参謀長もこう悲鳴を上げている。

ドイツのロンメル將軍やクライスト(JOG注:ドイツの名将)が中東からやってくる。中東の全域がドイツとイタリアに制圧される。東から日本軍がやってきてインド洋が制圧される。アメリカとして打撃がでないではないか。『1, p.123』

チャーチルもルーズベルト大統領あての書簡で、こう書いている。

今、日本がセイロン島と東部インドからさらに西部インドへ前進してくれば対抗できない。蒋介石支援ルート、ヘルシヤ湾經由の石油ルートやソ連支援ルートが遮断される。『1, p.123』

「ソ連支援ルート」とは、アメリカの軍事物資がこれまたインド洋を通り、インドやイランを経由してソ連に送られていたのである。その量たるや、航空機1万4700機と、日本の零戦の全生産量に匹敵した。それ以外に戦車7千両、トラック37万台、食料448万トンなどのおよそ半分がインド洋經由だった。これを止めれば、ソ連はドイツの攻勢に屈服していたらう。

7. 「インドの独立を刺激す」

チャーチルが恐れた「日本がセイロン島と東部インドからさらに西部インドへ前進してくれば」という作戦は、ごく一部が実施された。昭和17(1942)年4月、南雲機動部隊がセイロンのココンボを空襲して基地施設に損害を与え、付近の洋上で重巡2隻を撃沈し、さらに西岸のツリノコリ基地を空襲して大打撃を与え、小型空母ハーンミスを撃沈した。

この頃にはマレーシア、シンガポールの英軍から離れたインド兵士たちを日本軍が組織化して、シンガポールで4万5千人からなるインド国民軍が発足していた「1d」。5月にはインド独立運動の指導者スバス・チャンドラ・ボースが東京で東條英機首相と会談し、インドに向けて独立を呼びかけるラジオ放送を行っていた。「1e」

ボース率いるインド国民軍をセイロンからインドに上陸させていけば、全インドが立ち上がり即座に英軍を追い出したらう。実際に「腹案」では、「英の屈服」のための「要領」の一つに「インドの独立を刺激す」を含めている。

東南アジアとインドの植民地を失い、オーストラリア、ニューギランドからの資源食料輸入が途絶え、中東の油田も失ったら、イギリスも屈服せざるを得ないだろう。日本はイギリスの命綱を断ち切る力を持っていた。チャーチルの悲鳴も当然であった。

8. なぜこの「腹案」が実行できなかったのか

中国もイギリスも「屈服」したら、自ずから「4」の綱領を喪失せしむる」が実現したらう。もともとルーズベルト大統領は「海外のいかなる戦争に巻き込まれることもない」事を選挙公約として当選したのである。それほど、米国民は遠くはなれたアジアやヨーロッパでの戦争に巻き込まれることを嫌っていた。

そのためにルーズベルトは苦悶して、日本を経済的に追い詰め、真珠湾攻撃という最初の、発を撃たせて、米國を「裏口からドイツとの戦争に巻き込んだ」(共和党内閣リーダー、ハミルトン・フッシュ議員)のである「1e」。



3月14日版

経験者は語る、中国に支配されたら人民解放軍がチベットで起ったこと

中国に支配されたら、どうなるのでしょうか？ 経験者が語ります。今回は、全日本国民に読んでいただきたい内容。特に沖繩の皆さんには、是非読んでいただきたいです。

沖繩県の上の人たちは、「普天間飛行場を辺野古に移設するのだから、反対」というわけではなく、「米軍基地そのものに反対しているのだ」と語っています。

それが証拠に、「沖繩県」のHPを見てもみましよう。

<https://www.pref.oki.naha.jp/site/kodomo/sugata/hogunkichi.html>

《多くの基地があることで、いろいろな問題に苦しんでいる沖繩の人たちは、米軍基地を可能な限り減らしていくことを、日本政府やアメリカ政府に求めてきました》

《可能な限り減らしていくことを求めていくことを求めていくのです》

《1996年(平成8年)に、日本政府とアメリカ政府が話し合い、街の真ん中にあり、世界一危険と言われている普天間飛行場をはじめとする11カ所の米軍基地を日

本に返すことが約束されました。(SACO合意といえます)》

《また、2006年(平成18年)には、約8,000人(2012年(平成24年)には約9,000人に改められました)の海兵隊を国外に移し、嘉手納飛行場より南にある6カ所の米軍基地を返すことなどが約束されました》

《2013年(平成25年)4月には、この約束を果たすための計画が発表されましたが、6カ所の米軍基地の大部分は、県内の他の基地に機能を移し、そのほとんどが2022年(平成34年)以降に返されるとされています》

《しかしながら、これら二つの約束が果たされたとしても、沖繩には、多くの米軍基地が残ります。そのため、知事と市町村長が協力して、日本政府とアメリカ政府に対し、米軍基地をできるだけ早く、そして少しでも減らしていくよう、求めているのです》

上記のような措置だけでは十分ではない。できるだけ早く、少しでも(多く)減らせ！と。少し前、「そんなことをすれば、人民解放軍がやってきますよ。フライ



「致知」2019年1月号に載っていますので、一部引用させていただきます。

『致知』2019年1月号に載っていますので、一部引用させていただきます。

『致知』2019年1月号に載っていますので、一部引用させていただきます。

「致知」2019年1月号に載っていますので、一部引用させていただきます。

『致知』2019年1月号に載っていますので、一部引用させていただきます。

『致知』2019年1月号に載っていますので、一部引用させていただきます。

国家百年の計

中西輝政 櫻井よしこ

『致知』2019年1月号、特集「国家百年の計」の表紙を飾った。『致知』2019年1月号、特集「国家百年の計」の表紙を飾った。『致知』2019年1月号、特集「国家百年の計」の表紙を飾った。

児玉博「村瀬二郎の二つの祖国」

「二つの祖国」の顧問「日本株式会社」の顧問「弁護士」を読み解く

大和魂とアメリカスピリッツ

日本通商摩擦で日本を救った日系の生誕!

メルマガ 国際インテリジェンス 機密ファイル

TOP SECRET

「二つの祖国」の顧問「日本株式会社」の顧問「弁護士」を読み解く

「夢」を語る人たちの愚かさを嘆きます。戦争が起きれば、憲法九条は絶対に変えてはいけぬ。中国は遠い国です。今、この中国は遠い国です。今、この中国は遠い国です。

「二つの祖国」の顧問「日本株式会社」の顧問「弁護士」を読み解く

大和魂とアメリカスピリッツ

日本通商摩擦で日本を救った日系の生誕!

「二つの祖国」の顧問「日本株式会社」の顧問「弁護士」を読み解く

大和魂とアメリカスピリッツ

日本通商摩擦で日本を救った日系の生誕!

「二つの祖国」の顧問「日本株式会社」の顧問「弁護士」を読み解く

大和魂とアメリカスピリッツ

日本通商摩擦で日本を救った日系の生誕!

「二つの祖国」の顧問「日本株式会社」の顧問「弁護士」を読み解く

大和魂とアメリカスピリッツ

日本通商摩擦で日本を救った日系の生誕!

メルマガ 『国際インテリジェンス機密ファイル』

<http://www.mag2.com/m/0000258752.html>

公式ブログ 『国際インテリジェンス機密ファイル』

<http://ameblo.jp/jyoho2040/>

【発行】国際インテリジェンス研究所

メルマガ 『国際インテリジェンス機密ファイル』

<http://www.mag2.com/m/0000258752.html>

公式ブログ 『国際インテリジェンス機密ファイル』

<http://ameblo.jp/jyoho2040/>

【発行】国際インテリジェンス研究所

メルマガ 『国際インテリジェンス機密ファイル』

<http://www.mag2.com/m/0000258752.html>

公式ブログ 『国際インテリジェンス機密ファイル』

<http://ameblo.jp/jyoho2040/>

【発行】国際インテリジェンス研究所

Rússia (14/03/2019)

Japão protesta contra exercícios militares da Rússia em ilhas disputadas

O Japão apresentou um protesto por meio de canais diplomáticos contra exercícios militares da Rússia nas ilhas de Etorofu e Kunashiri. Elas fazem parte de quatro ilhas em posse da Rússia chamadas de Territórios do Norte no Japão. A Rússia controla as ilhas. O Japão as reivin-

dica.

O governo japonês sustenta que as ilhas são parte inerente do território do país. Diz que elas foram ocupadas ilegalmente depois da Segunda Guerra Mundial.

Na terça-feira, as Forças Armadas da Rússia iniciaram manobras envolven-

do cerca de 500 soldados, além de tanques de guerra e outros equipamentos militares.

Por meio da Embaixada do Japão em Moscou, o governo japonês transmitiu à chancelaria russa que os exercícios vão resultar em um desenvolvimento militar nas ilhas. Disse que

as manobras são incompatíveis com a posição de Tóquio a respeito das ilhas e que, portanto, são inaceitáveis.

A Rússia as enxerga como um ponto estratégico importante e tem realizado repetidamente exercícios militares nas ilhas ou em torno delas.

Coreia do Norte (15/03/2019)

Governo americano pede que sanções contra Coreia do Norte sejam mantidas

O Representante Especial dos Estados Unidos para a Coreia do Norte exortou que sejam mantidas as sanções impostas a Pyongyang pelo Conselho de Segurança das Nações Unidas.

Stephen Biegun fez esse pedido em uma reunião realizada em Nova York,

na quinta-feira, que contou com a participação de membros do Conselho de Segurança das Nações Unidas, incluindo embaixadores do Japão e da Coreia do Sul.

Biegun fez uma explanação dos resultados do segundo encontro de cú-

pula dos Estados Unidos e da Coreia do Norte que aconteceu no Vietnã em fevereiro. Ele pediu que os países membros continuem a impor sanções e garantir que elas sejam totalmente implementadas até que se concretize a desnuclearização da Coreia do Norte.

Após a reunião, Koro Bessho, embaixador do Japão nas Nações Unidas, disse que Biegun expressou o forte desejo de os Estados Unidos continuarem com as sanções. Acrescentou que os membros do conselho fizeram muitas perguntas sobre o assunto a Biegun.

Coreia do Sul (14/03/2019)

Sul-coreanos pedindo indenização de empresa japonesa devem buscar apoio internacional

A NHK obteve informações de que autores sul-coreanos de ações buscando indenização por trabalho durante os tempos de guerra planejam consultar o Escritório do Alto Comissariado das Nações Unidas para os Direitos Humanos a respeito da questão.

Em novembro do ano passado, a Suprema Corte da Coreia do Sul ordenou que a fabricante japonesa Mitsubishi Heavy Industries compensasse sul-coreanos que alegam ter sido forçados a trabalhar em fábricas no Japão durante a Segunda Guerra Mundial.

Os autores planejam enviar uma carta ao escritório do alto comissariado buscando cooperação no pedido para que a Mitsubishi Heavy Industries aceite participar de negociações.

O Japão exortou repetidamente o governo da Coreia do Sul a discutir a

questão com base em um acordo firmado em 1965, quando os países normalizaram seus laços diplomáticos. O governo japonês defende que o documento resolveu a questão das alegações exigindo compensação.

O governo sul-coreano ainda não esclareceu se irá aceitar o posicionamento japonês. Neste interim, os autores da ação estão aumentando os esforços para ganhar apoio internacional em sua causa.

Nissan (13/03/2019)

Aliança entre Nissan, Mitsubishi e Renault anuncia formação de novo órgão supervisor

A Nissan Motor, a Mitsubishi Motors e a Renault, estão dando um importante passo rumo à reconstrução de sua abalada aliança. As três montadoras anunciaram a criação de um novo órgão supervisor.

Os CEOs da Nissan, Hiroto Saikawa, e da Mitsubishi, Osamu Masuko, juntamente ao presidente do conselho de administração da Renault, Jean-Dominique Senard, e o CEO da montadora francesa, Thierry Bolloré, participaram de

uma coletiva de empresa na sede da Nissan em Yokohama, nas proximidades de Tóquio, na terça-feira. Os quatro vão trabalhar juntos para supervisionar as operações e a governança da aliança, com Senard como seu presidente.

Senard disse que esse é um novo começo. Ele afirmou que "nós queremos fortalecer o espírito dessa aliança e recriar o espírito na forma como era em seu princípio no fim dos anos 90. Agora, essa é uma aliança alicerçada

em um total equilíbrio e num processo de tomada de decisões rápido, com respeito integral às culturas de nossas empresas e a nossas marcas."

O novo órgão será chamado de Conselho Operacional da Aliança. Ele vai substituir duas joint ventures formadas na Holanda, uma para a Renault e Nissan, e outra para a Nissan e Mitsubishi.

Ambas foram comandadas pelo ex-presidente do conselho das três montadoras,

Carlos Ghosn. Ele foi preso no Japão em novembro do ano passado por suspeita de fraudes contábeis. Ghosn nega as acusações.

Senard disse que não tem intenção de ocupar o cargo de presidente do conselho da Nissan.

Hiroto Saikawa disse que Senard não deseja um retorno à antiga situação onde o presidente do conselho de administração da Renault acumula também a presidência do conselho da Nissan. Saikawa descreveu a mudança como um grande passo rumo à estabilidade e crescimento da aliança.

Toyota (15/03/2019)

Toyota vai investir 750 milhões de dólares em suas fábricas nos EUA

A fabricante japonesa de automóveis Toyota Motor anunciou que vai investir mais 750 milhões de dólares para aumentar sua capacidade de produção nos Estados Unidos.

Segundo a montadora, sua fábrica no estado de Kentucky vai aumentar a capacidade para produzir,

pela primeira vez, versões híbridas de seus modelos de luxo Lexus ES e do veículo utilitário RAV4.

A Toyota planeja também aumentar a produção de outras fábricas que produzem motores e outras peças.

Segundo a Toyota, este mais recente investimen-

to significa um gasto de quase 13 bilhões de dólares nas suas operações nos Estados Unidos até 2021.

Em 2017, a companhia havia anunciado investimentos no montante de 10 bilhões de dólares.

Neste mês, o presidente dos Estados Unidos, Donald Trump, havia exigido

que as empresas japonesas aumentassem sua produção naquele país, afirmando que os Estados Unidos tinham um déficit muito grande com o Japão.

NHK WORLD

JAPAN

Estas notícias são produzidas pela
NHK WORLD-JAPAN.
nhk.jp/portuguese

Nissan (13/03/2019)

Nissan vai encerrar produção da linha Infiniti no Reino Unido

A Nissan Motor informou que irá encerrar a produção de seus carros de luxo Infiniti no Reino Unido em meados de 2019.

A medida é parte da decisão da Nissan de se retirar do mercado de veículos de luxo da Europa no início de 2020. O Infiniti tem tido dificuldades nas vendas em meio à forte competição de marcas europeias como BMW e Mercedes.

A medida deve se somar às preocupações com a economia do Reino Unido. Diversas empresas estão reconsiderando a produção no país com a aproximação do Brexit.

A Nissan lançou a linha

Infiniti em 1989 de olho em uma fatia do mercado de veículos de luxo. A empresa comercializa o modelo em mercados de todo o mundo, menos no Japão.

A decisão de retirar a linha da Europa significa que os veículos não serão mais produzidos na fábrica da Nissan em Sunderland, no norte da Inglaterra. A montadora japonesa já cancelou no mês passado planos para produção de outro veículo na instalação.

Executivos da Nissan dizem que vão focar seus recursos em mercados com maior potencial de crescimento, como EUA e China.

Economia (14/03/2019)

Principais empresas do Japão oferecem aumentos salariais menores nas negociações deste ano

Com as negociações salariais anuais da primavera chegando a seu ápice no Japão, funcionários das principais montadoras e fabricantes de eletrônicos podem esperar um aumento em sua remuneração. Entretanto, os aumentos serão em geral menores que os definidos no ano passado.

A administração de diversas grandes empresas deu sua resposta às solicitações dos sindicatos na quarta-feira.

A direção da Toyota e seus sindicalistas concordaram com um aumento mensal de cerca de 96 dólares. Isso representa 9 dólares a menos que na alta do ano passado. A Hitachi e a Panasonic estão propondo um aumento

de 9 dólares, 2/3 dos níveis do ano passado.

Os trabalhadores do setor de logística e do varejo estão se saindo melhor, obtendo aumentos na mesma faixa do ano anterior.

Uma aliança de sindicatos do setor de serviços, a UA Zensen, informou que os trabalhadores de meio-período vão receber aumentos mais altos que os funcionários em tempo integral.

O presidente da aliança, Akihiko Matsuura, diz que a falta de mão de obra no Japão é o principal fator por trás dos aumentos relativamente altos para trabalhadores de meio-período.

Aplicativos gratuitos da
NHK WORLD - JAPAN

Serviço em português da NHK
a qualquer hora em qualquer lugar!

NHK WORLD RADIO JAPAN

*Para iOS e Android



TV em inglês em 24 horas

NHK WORLD TV

*Para iOS, Android e Amazon Fire



『百年の水流』 開発前線編第四部 ドラマの町バストス



(30)

日系の町ではなく、バストスは2018年、移住地開設90周年を迎えた。

その90年という長い歳月をかけて苦心奮闘して、『経済を伸ばせば、日系の町ではなく、バストス』という事実が存在した。

1928年、移住地開設以来、バストスは行政的に隣接するムニシピオに属していた。

1944年、ムニシピオに昇格した市長は1948年まで任期制で、非日系人が務めた。以後は選挙で非日系の市長が二人続いた。



歴代市長と任期

非日系の住民の数は、ある時期から増え続けている。バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。

バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。

バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。

バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。バストスは、次の選挙で日系人を候補に立てた。

Advertisement for Hachiro Nagayama, including contact information and a small photo.

Table with program schedules for NHK on March 20th and 21st, including program names and times.

Advertisement for '臣民' (Shinmin) by Jorge J. Okubaro, featuring a portrait and promotional text.

Main article text continuing the story about the town of Bastos, discussing its history and development.

Advertisement for 'Murasan' health products, listing various items and contact info.

Advertisement for Shiatsu (指圧・整体・針灸) by Prof. Minoru Kohakura.

Advertisement for '顔・体のエステ' (Facial and body esthetics) by Dr. Monica Y Morishita.

Advertisement for perfume 'TAKEO' by 'たけお店'.

Advertisement for 'CLINICA MEDICA ORIENTAL NAKATA' featuring 'わにゅう' (Wanyuu) holistic therapy.

Advertisement for 'NEOVISIE Oftalmologia' (eye clinic) by Dr. Nakano.

Advertisement for '補聴器専門店 リベルターテ' (hearing aid specialist).

初の日系大型イベント 1万人超の催事は全伯で40以上

今熱い!



講演する市川利雄総合コーディネーター

「日本祭り」に追い風が吹いている。全伯で祭りに勢いがあり、日系社会を前へと引っ張っている。文化の力で、中南米全体を良い方向に変えていこうという。8時間超の講演で熱気に包まれた会場で、引合昭副委員長は「8時間超の講演で熱気に包まれた会場で、引合昭副委員長は「8時間超の講演で熱気に包まれた会場で、引合昭副委員長は」

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

伯大使の挨拶を代読した。市川氏は「1万人以上を動員する日本祭りが年間40件以上催されている。これほど広範に日本祭りが開催される国は他にない」と強調した。

これは全伯の日本祭り主催者が一同に集い、経験共有や情報交換を通じて日本祭りの更なる活性化を図るための初の試み。計画、資金調達、リスク管理、文化コンテンツ、人材育成、地方日本祭りの紹介など多岐に渡る内容を15人が講演した。

開会式で野口泰在聖総領事は、山田彰駐伯大使の挨拶を代読した。市川氏は「1万人以上を動員する日本祭りが年間40件以上催されている。これほど広範に日本祭りが開催される国は他にない」と強調した。

梨の木会グループの「松本美樹子先生を追悼コンサート」を、3月30日午後3時から、フェローシップ・コミュニティ・センター(Rua Carlos Sampato, 107)で開催する。入場無料。

74年、聖市ミカ幼稚園の父兄を中心に発足した同会。以来、40年以上に亘り指導にあたり、松本美樹子先生が昨年3月16日に逝去したことから、一周忌の追悼コンサートとして催す。

プログラムは、松本先生との思い出の曲を中心に構成され、「水のいのちより」など約30人の会員が心を込めて歌う。その他、特別出演としてホルン奏者のレアンレルソン・フェレイラ氏が「ホルン協奏曲」を披露するなど、一時間半近くに及んで行われる。

案内のため来社した宮島紀子さん、森下和代さん、右近数字子さん、橋本孝子さんは、松本先生にお世話になった方は、沢山の思い出を、先生との思い出を振り返りながら、歌を聞いて頂ければ」と参加を呼びかけた。

なお、同会は、毎週木曜日の午前9時半から11時半まで、聖公会サンパウロ聖十字教会(Rua Borges Lagoa, 172)で練習を行っている。参加希望者は、右近数字子(11-99900940)まで連絡を。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

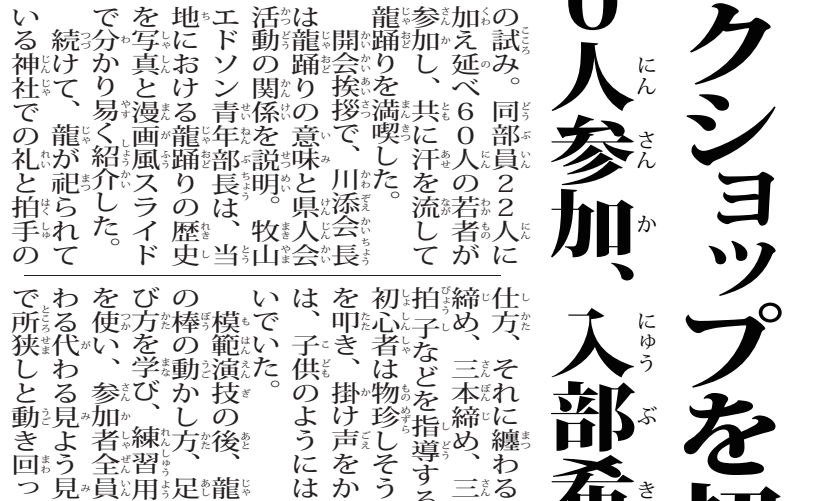
「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

長崎龍踊りワークショップを初開催 60人参加、入部希望者続々



当日の様子(提供写真)

長崎県人会(川添博会長)龍踊り部は「龍踊りワークショップ」を先月9日、東洋会館で催した。延べ60人の若者が参加し、共に汗を流して龍踊りを満喫した。

開会挨拶で、川添会長は「龍踊りの意味と具人活動の関係を説明。牧山エドソン青年部長は、当地における龍踊りの歴史を写真と漫画スライドで分かり易く紹介した。続いて、龍が祀られている神社での礼と拍手の仕方、それに纏わる一本締め、三本締め、三三七拍子などを指導すると、初心者は物珍しそうに手を叩き、掛け声をかけては、子供のようにはしゃいでいた。

模範演技の後、龍踊りの棒の動かし方、足の運び方を学び、練習用龍体を介して、参加者全員が代わる代わる見よう見まねで所狭しと動き回っていた。

最後に、石川ラッケ副部長が参加者に謝意を述べ、「これからもう一緒に練習したいという人も10数人現れた」と喜びを語り、「運動不足解消にはもってこいの踊りです。練習希望者を募集していますので、是非ご参加下さい」と呼びかけた。

問合せは、川添会長(48283622)、石川副部長(968345209)まで。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

「このシンポをずっと続けた」との期待を語った。午前の部では、主催者の共通課題である資金調達、広報戦略について講演が行われた。市川氏は、企業のマーケティング戦略から、協賛獲得の極意を伝授。協賛による企業側メリットは、知名度向上、商品宣伝、CSR(企業の社会的責任)によるイメージの交換でなければならぬ」と強調した。

Procura-se
Maria Endo
devido ao falecimento do pai.
Último endereço: Aichi-ken/Japão
Entrar em contato com Aiko Endo
TEL: (11) 99539-4390 / (11) 4313-7801

アパート貸します Aluga-se
【場所】Brasの地下鉄、CPTM 駅から至近距離(約250m)
【広さ】67㎡(2寝室、広めの居間、台所、トイレ&シャワー、洗濯機置き場など)
【家賃】R\$ 1.150/月(月1500レアル相当の物件)
※毎年IGPMで調整。コンドミニア:現在、約R\$ 450
【連絡先】E-mail: hiroakisawada1955@gmail.com
TELS.: 11-94422-3734 (WhatsAppあり) 11-2776-2445

サンパウロ日伯看護協会
日伯友好病院
ENKYO
Hospital Nipo-Brasileiro
日本語で対応します。
会社勤めの方にも最適な人間ドックを提供しています。
サービス
・人間ドック
・25分野の診療
・各種専門科の検査
・歯科
・リハビリ
・鍼灸
・言語聴覚療法
各種健康保険を取り扱っています。
最新設備と専門スタッフを備えた日伯友好病院は、真心を込めた医療をあなたへお届けします。
24時間緊急対応
・成人内科
・心臓外科
・外傷センター
・産婦人科
・脳神経外科
・整形外科
・小児科
診療所
40を超える専門分野の診療を提供
Rua Pistola, 100 - Pq. Novo Mundo - São Paulo
Tel.: 11 2833-2200 - www.hospitalnipo.org.br

サンパウロ日伯看護協会
リベルダーデ医療センター
ENKYO
Centro Médico Liberdade
日本語で対応します。
会社勤めの方にも最適な人間ドックを提供しています。
サービス
・人間ドック
・25分野の診療
・各種専門科の検査
・歯科
・リハビリ
・鍼灸
・言語聴覚療法
各種健康保険を取り扱っています。
24時間緊急対応
・成人内科
・心臓外科
・外傷センター
・産婦人科
・脳神経外科
・整形外科
・小児科
診療所
40を超える専門分野の診療を提供
Rua Fagundes, 121 - Liberdade - São Paulo
Tel.: 11 3274-6555 - www.enkyo.org.br

売家 (一軒家、二階建て事務所等向き物件)
VENDE-SE Sobrado comercial
【場所】Rua França Pinto, 346 - Vila Mariana
・建築面積 (Área construída): 285㎡
・大サロン、5部屋、1寝室、キッチン、ジュラスケイラ付き屋上他
大空不動産 CRECI 18.845-J
OZORA Imóveis
TEL: (11) 3274-6775 / 3277-8545
Rua da Glória, 466 - Liberdade - São Paulo
担当: ロサリナ

